

# 在学中司法試験受験のための既修得単位認定試験について

司法試験制度の改正により、2023年司法試験から、法科大学院において所定の要件を満たした学生は、3年次に司法試験を在学中受験することができます。在学中司法試験受験制度および推奨カリキュラムについては別紙「在学中司法試験受験のための推奨カリキュラムについて」を参照してください。

この在学中司法試験受験を希望する法学既修入学予定者に対し、入学後に最適な学修内容を提供することを目的として、本研究科では入試のほかに既修得単位認定試験を実施します。

既修得単位認定試験を下記の要領にて行いますのでお知らせします。

## 記

### 1. 出願資格

次の全てに該当する者。

- ① 2022年度当研究科一般入試の既修者試験、または特別入試法曹コース開放型入試に合格し、当該合格資格による入学手続を完了していること。
- ② 在学中司法試験受験のための推奨カリキュラムを選択するための既修得単位認定を希望すること。  
※第5期入試合格者は入学手続と同時出願となります。

### 2. 認定対象科目

本研究科2年次配当必修科目（法律基本科目群基礎科目） 計4科目8単位

系列	認定対象科目
行政法系科目	行政法Ⅰ（春学期 2単位）
	行政法Ⅱ（秋学期 2単位）
商法系科目	商法Ⅰ（春学期 2単位）
	商法Ⅱ（秋学期 2単位）

※認定対象科目のうち、一部の科目のみの認定希望に基づく出願は出来ません。

※試験の結果、認定対象科目の全部、または一部が認定されます。

### 3. 試験の実施について

- (1) 試験日時 2022年2月26日（土） 集合9時15分 開始9時30分
- (2) 会場 法政大学法科大学院棟（詳細は当日会場で案内します）
- (3) 方法 論文式
- (4) 時間割

試験時間	科目
1限 9:30~10:20	行政法
2限 10:40~11:30	商法

- (5) 参照可否 可（標準六法のみ）

※試験では六法を貸与します、それ以外の参照は不可です。

#### 4. 出願方法

- (1) 出願期間 2月9日(水) 10:00 ~ 2月16日(水) 16:00 (期日厳守)
- (2) 出願方法 期間内に出願フォームより出願手続きを行ってください。  
出願フォームのURL等詳細は、2月1日(火)までに、法政大学法科大学院HPに掲載します。

#### 5. 結果通知

2022年3月11日(金)にメールまたは郵送で認定試験の結果を発信します。

#### 6. 受験上の注意事項について

- (1) 入構時間は8時45分からです。それより前に入構することはできません。
- (2) 試験開始後20分までの遅刻は受験を認めますが、終了時刻の繰り下げは行いません。また、試験開始後20分を経過した遅刻は、いかなる理由であっても受験を認めません。
- (3) 既修得単位認定試験の受験票はありません。試験当日、受付にて受験番号・氏名を申し出てください。
- (4) 解答が終了しても、試験時間中の途中退出はできません。途中退出した場合には、答案は無効とし、採点の対象になりません。
- (5) 解答に使用する筆記用具の指定はありません。
- (6) 携帯電話・PHS・スマートフォン・タブレット型端末・ウェアラブル端末などの電子通信機器は、アラーム機能を解除し、電源を切ってカバンに入れておいてください。これらは時計として使用することはできません。また、辞書機能・電卓機能・通信機能が組み込まれたもの、それらの機能の有無が判断しづらいもの、キッチンタイマー・ストップウォッチ・大型のものも、時計として使用することはできません。試験時間中の操作は不正行為とみなします。
- (7) 2022年2月26日(土)13時30分より、「行政法①②」のサポートプログラムが予定されています。今回は法科大学院棟にて、対面で受講することができます。  
(※ハイフレックス型の実施となるため、オンラインでの受講も可能です)
- (8) 試験当日の連絡先 法政大学法科大学院事務 03-3264-9039

以上